

おさそい

皆さまのお蔭をもちまして『大いなる生命と心のたび』は第16回を迎え、今年、いよいよ霊性と神秘の国インドに参ります。

今回は、瞑想講座やセミナーの際にしばしばお話ししてきた大聖者ラマナ・マハリシが数十年もの歳月を瞑想し、まさにそこで悟りを啓いた洞窟やアシュラム、また、南インドの代表的なシヴァ神寺院で特別な儀式に与ります。

さらに、インド人も一生の間にほとんど与ることのできないという寺院の落慶式や、貧しいカップルの結婚式等にも参列いたします。

旅行企画・実施旅行社、現地ランド・オペレーターを始めとする関係者らが現在、万全を期して準備に当たっておりますが、私たちの想像を超えるリーラ（戯れ）とハプニングの予想される旅です。しかし同時に、これまでも増して大きな恩寵も期待されます。

困難があったとしても、ご一緒にこの冒険を楽しんでみたいと思われる皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。



青山 圭秀

◆ 日程表 ◆

月日曜	都 市 名	時 刻	交通機関	日 程	食 事
1 7月5日 (土)	成 田 空 港 発 シンガポール 着 " 発 チェンナイ 着	11:30 17:35 20:35 22:00	SQ637 SQ528 専用バス	午前：成田発シンガポール航空にてシンガポールへ 午後：着後、乗り継ぎ手続き 夜：シンガポール航空にてチェンナイへ 深夜：着後、専用バスにてホテルへ <チェンナイ泊>	朝) × 昼) 機 夕) 機
2 7月6日 (日)	チェンナイ ティルヴァンナマライ		専用バス	午前：専用バスにてティルヴァンナマライへ (170km、所要約5時間) 午後：ラマナ・マハリシ瞑想の山を巡礼 <ティルヴァンナマライ泊>	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
3 7月7日 (月)	ティルヴァンナマライ チダンバラム		専用バス	朝：シヴァ寺院およびラマナ・マハリシアシュラムを巡礼 午前：専用バスにてチダンバラムへ (130km、所要約4時間) 夕刻：ナタラージャ（踊るシヴァ神）寺院にてアビシェーカムに参列 (所要約3時間半) <チダンバラム泊>	朝) × 昼) ○ 夕) ○
4 7月8日 (火)	チダンバラム クマールラクディ チダンバラム		専用バス	午後：専用バスにてクマールラクディへ (20km、所要約30分) 着後、ホーム（火の儀式）に参列 夕食後、専用バスにてチダンバラムへ <チダンバラム泊>	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
5 7月9日 (水)	チダンバラム クマールラクディ マハーバリプラム		専用バス	朝：専用バスにてクマールラクディへ 終日：クンバ・アビシェーカム（落慶式）および9組の貧しいカップルの 結婚式に参列 夕刻：専用バスにてマハーバリプラムへ (140km、所要約4時間) <マハーバリプラム泊>	朝) × 昼) ○ 夕) ○
6 7月10日 (木)	マハーバリプラム ヴェロール		専用バス	午前：専用バスにてヴェロールへ (120km、所要約3時間) 午後：女神ナーラーヤニに捧げられた黄金寺院にて礼拝 <ヴェロール泊>	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
7 7月11日 (金)	ヴェロール チェンナイ 発	23:15	専用バス SQ529	午前：専用バスにてカンチープラムへ (75km、所要約2時間) 着後、カーマクシ寺院を巡礼 午後：専用バスにてチェンナイへ (75km、所要約2時間) 夜：シンガポール航空にてシンガポールへ <機中泊>	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
8 7月12日 (土)	シンガポール 着 " 発 成 田 空 港 着	05:55 09:45 17:35	SQ012	朝：シンガポール着、乗り継ぎ手続き 午前：シンガポール航空にて帰国の途へ 夕刻：成田着、入国通関後、解散	朝) 機 昼) 機 夕) ×

※ 上記日程は現地交通事情等により変更となる場合がございます。

時間帯のめやす	早朝 04:01~06:00	朝 06:01~08:00	午前 08:01~11:00	昼 11:01~13:00
	午後 13:01~16:00	夕刻 16:01~19:00	夜 19:01~23:00	深夜 23:01~04:00

【利用予定ホテル】 チェンナイ/ヴィジェイ パーク
ティルヴァンナマライ/アルナイ アナンタ、スパルシャ
チダンバラム/サラダラム、R. K. タワー、リッツ
マハーバリプラム/フォーチュン チャリオット ピーチ リゾート
ヴェロール/アシュラム
または同等クラス

参加要項

旅行期間：2008年7月5日(土)～2008年7月12日(土) 8日間

旅行代金：317,000円 (プレマ倶楽部会員の方 289,600円)

最少催行人員：30名様

申込方法：添付の申込書にご記入の上、申込金50,000円を添えて下記へお申込み下さい。

申込書はファクシミリでも承ります。申込金については下記口座もしくは現金書留にてお支払い下さい。

<申 込 先> 株式会社 大陸旅遊 担当：谷典・武田・大塚・丸川
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-5-6 第二ダイヤモンドビル2階
TEL：03-3376-2511 FAX：03-3376-5280

<振込口座> 三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店 普通預金：3264581 口座名：カ) タイリクリョユウ

申込切：2008年6月5日(木)

残 金：ご出発1ヶ月前までにお振込下さい。

一人部屋追加料金：39,000円

そ の 他：旅行代金の他に下記費用が必要です。

①渡航手続き料4,200円 ※希望者のみ

②インド査証(ビザ)実費1,950円 (愛知・岐阜・福井以东及び沖縄在住の方)
2,450円 (滋賀・三重・京都以西在住の方)
および取得手数料5,250円 ※希望者のみ

③成田空港施設使用料2,040円

④インド空港税700円

⑤航空保険料/燃油サーチャージ35,000円 (航空会社の事情により変更となる場合がございます。)

利用航空会社：国際線/シンガポール航空 (エコノミークラス)

食事回数：機内食を除き 朝食4回、昼食6回、夕食6回付き

添 乗 員：成田空港より同行致します。

旅券&査証：この度のご旅行にはインドの査証が必要なため、2009年1月末日までの有効な旅券が必要です。

訪問地のご案内

【チェンナイ】

ベンガル湾を望む南インドのゲートウェイでインド4大都市のひとつ。イスラムの影響を受けていない純粋なインド文化の宝庫。経済的にも南インドの中心的都市。

【カンチープラム】

ヒンドゥー7大聖地のひとつとして、今もたくさんの巡礼者が訪れます。7～8世紀にかけて栄え、シヴァ神やヴィシュヌ神を祀るたくさんの寺院が建てられました。これらの寺院は21世紀の今も当時の姿をそのまま留め、熱心なヒンドゥー教徒たちの巡礼の地となっています。

【マハーバリプラム】

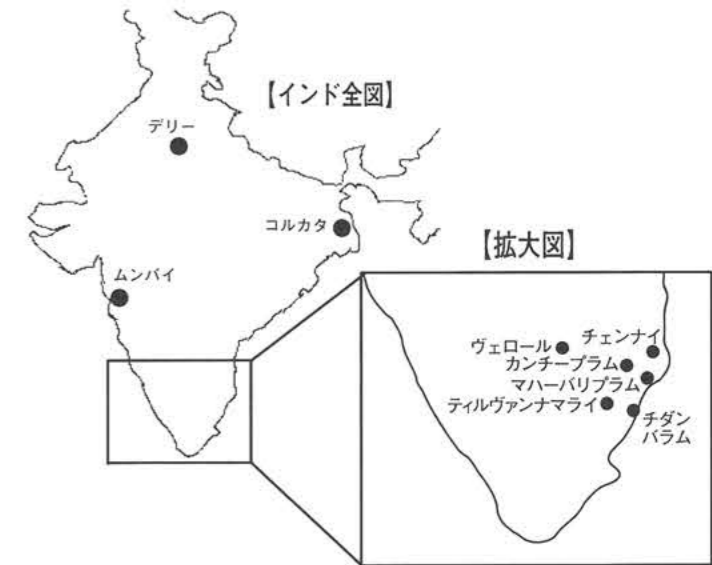
ベンガル湾を望むのんびりとしたリゾート地だが、世界遺産に登録されている数々の遺跡がある学術的に極めて重要な村として知られています。7世紀頃、東西交易の拠点として栄えたが、今は当時造られた数々のヒンドゥー遺跡によって、その面影を留めるだけです。

【ティルヴァンナマライ】

現代の覚者ラマナ・マハリシが住んでいたことで有名になりましたが、以前より聖者の都でもありました。昔から多くの修行者が悟りを開いている。そして今なお行者が修行を続ける聖地です。

【チダンバラム】

10世紀に建設されたチョーラ朝の首都。「ナタラージャ」と呼ばれる踊るシヴァ神を祀った寺院を中心に発展した町。



インド豆知識

気 候：南インドは年間を通し穏やかな常夏の気候です。

時 差：日本より3時間30分遅れ
(日本が正午の時、インドは午前8時30分)

通 貨：ルピー (1ルピーは約3円)

電 圧：220ボルト 50ヘルツ
日本用の電化製品をお使いになるには変圧器とインド用プラグが必要となります。

飲料水：水道水は飲まないように。
現地でミネラルウォーターをご購入下さい。